

# 撚糸工連ニュース

2020年1月発行 第66号

発行：日本撚糸工業組合連合会

〒113-0034

東京都文京区湯島 1-3-4

TEL 03(5615)8974

FAX 03(5615)8975

<http://www.nenshi.or.jp/>

E-mail:[info@nenshi.or.jp](mailto:info@nenshi.or.jp)

## ◆年頭のごあいさつ

令和2年(2020年)1月  
日本撚糸工業組合連合会  
理事長 黒本憲治

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、当会の運営対し多大なるご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

顧みますと、昨年は台風による強風また記録的大雨による多大な被害が出るなど大変な一年となりました。

国内繊維産業につきましては、最大の消費国である中国における景気減速による需要が減り、また、消費増税等によるコスト増に加え、企業のコンプライアンス遵守の負担も大きくなるなど厳しい状況となりました。

こうした中、日本繊維産業連盟は、昨年12月に「2030年にあるべき繊維業界への提言について ～伝統から未来への設計図(New Design 2030)～」を取りまとめ、国内繊維業界の当面の対応策が提示されました。

当会といたしましては、昨年に引き続き技能実習制度の適正な実施と取引適正化が図られますよう取り組んでいきたいと存じております。

2020年は夏場にかけて東京五輪関連の消費特需が盛り上がる可能性が高いと言われておりますが、一方で米中貿易摩擦の行方、英国のEU離脱問題、地政学リスク等世界経済の悪化も懸念されております。

このような状況に対応するためにも、業界の結束力を強める必要があると考えておりますので、今後とも産地組合・組合員の皆様により一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

## ◆ 2030年にあるべき繊維業界への提言について

日本繊維産業連盟は、12月18日開催の常任委員会におきまして、「2030年にあるべき繊維業界への提言について ～伝統から未来への設計図(New Design 2030)」承認されました。

「前文抜粋」

人口増加と一人当たり GDP の拡大を受け、衣食住の中核に位置する世界の繊維市場は拡大している。このことは、1991年をピークに大幅に縮小した我が国繊維産業にとっても、潜在的には世界市場の拡大という「チャンス」が目の前に広がっていることを意味する。

我が国繊維産業がこの「チャンス」に対応するため、日本繊維産業連盟は、2030年に我が国繊維産業を取巻く状況がどのようになっているかを見越した繊維業界の「あるべき姿」を前提に、「あるべき姿」を実現するために解決すべき繊維業界共通の課題・方向性を整理し、繊維業界等に向けて発信するとともに、当該課題解決に向け、同連盟としての当面の対応策を提示することを目的として提言書を取り纏めた。

詳細につきましては、次号にてご紹介いたします。

---

## ◆ 日本の繊維産業の現況について

12月18日開催の日本繊維産業連盟常任委員会におきまして、日本の繊維産業の現況について以下のとおり報告がありました。

景況全般について

年明けの為替は109円台/ドル前後でスタートしたが、その後、徐々に円安が進み、4月下旬には113円台まで達した。その後、8月には円高で推移したが、現在は108～109円台で推移している。

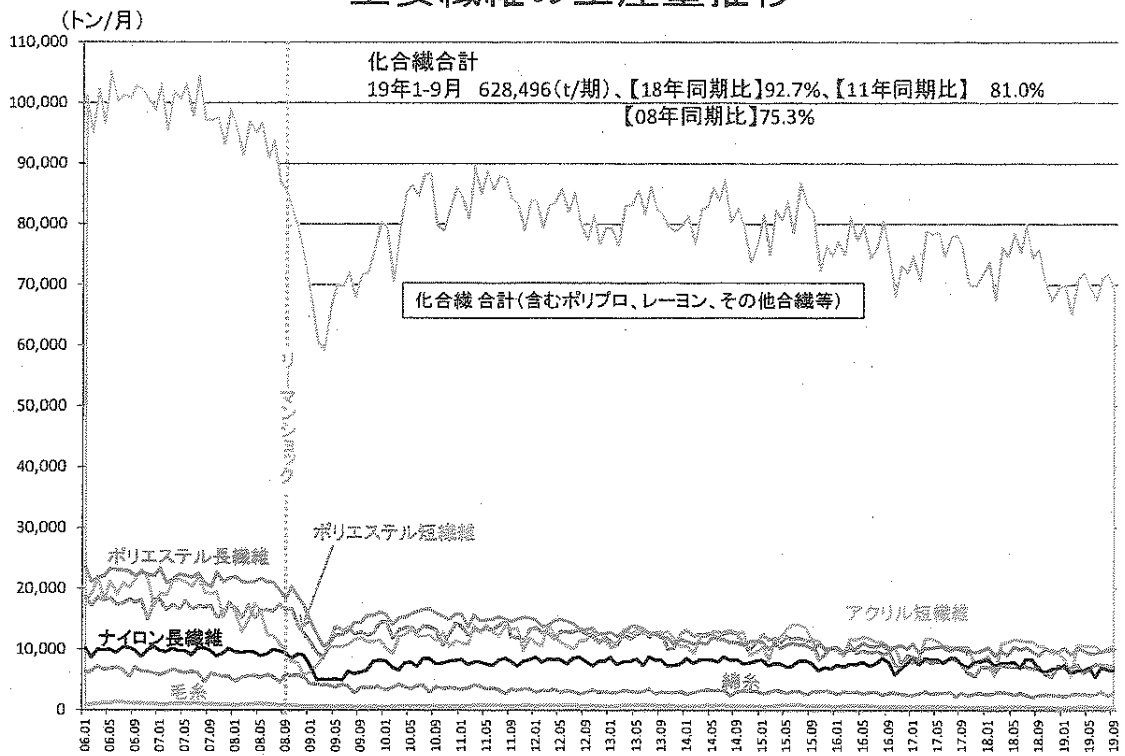
繊維工業の生産指数は、織物、染色整理、不織布などを除き、化合繊、衣類、紡績などの落ち込みが継続している。

家計調査消費支出(2人以上の世帯、被服及び履物)の指標は2019年の1-10月の累計では対前年同期比より若干上がっている。衣料品売上高は百貨店では対前年同期比約4%減少し、チェーンストアでは約12%減少している。

自動車生産台数については対前年同期比で約3%増であるが、新規住宅着工戸数は2.6%の減少となっている。

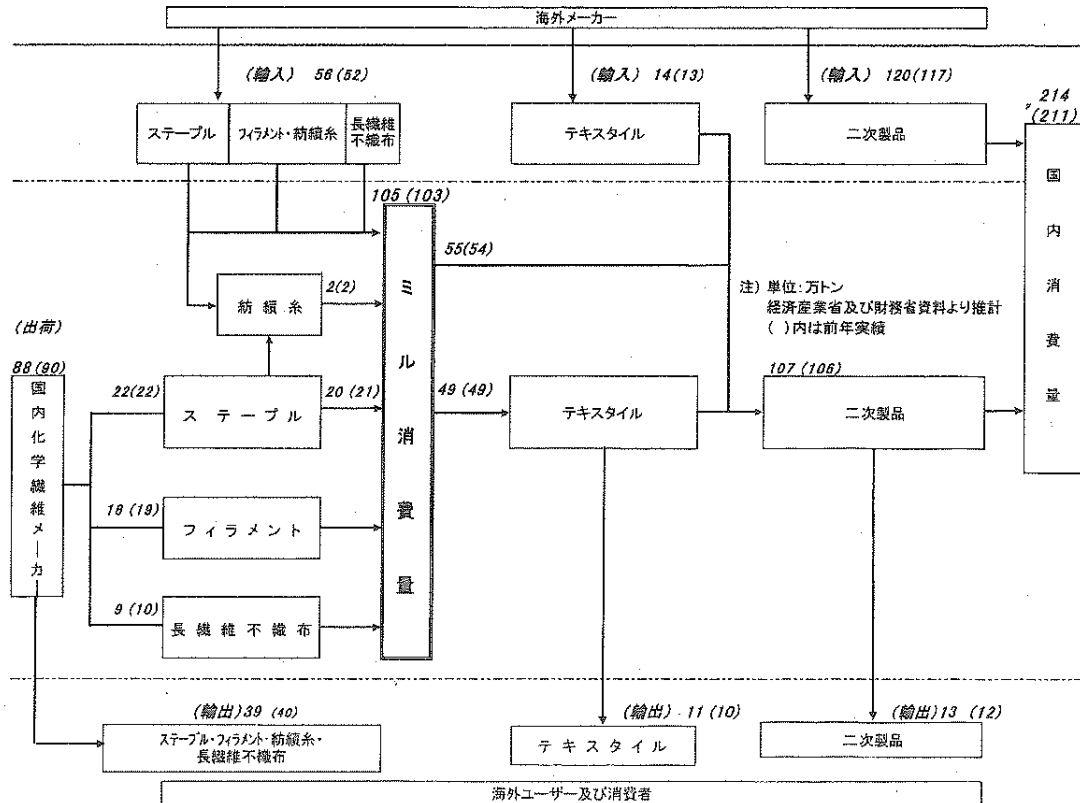
原油価格は2016年に入り上昇に転じたが、2018年度後半には減少に転じ、このところ60US\$/バレル台で推移している。これに伴い繊維原料、原綿・原糸市況もやや低調である。

# 主要繊維の生産量推移

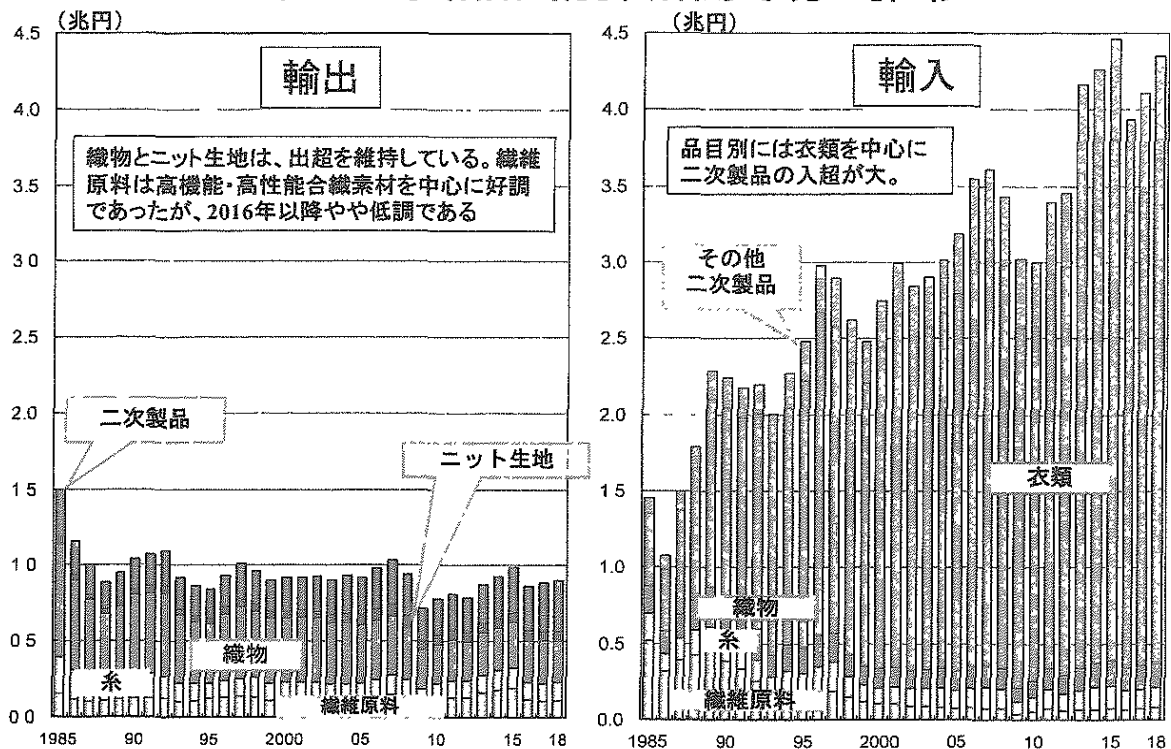


出所: 経済産業省 生産動態統計 繊維・生活用品統計 3

## 化学繊維ミル消費量 市場投入ルート(2018年版)



# 日本の主要品目別繊維貿易の推移



出所: 日本化学繊維協会「繊維ハンドブック」「化繊貿易月報速報」

## 2019年1-9月の繊維貿易

〈輸出〉	円ベース ドルベース	6,536億円 59.9億ドル	(前年同期比 99.8%) ( " 100.1%)
〈輸入〉	円ベース ドルベース	31,655億円 290.4億ドル	(前年同期比 99.5%) ( " 100.1%)
〈貿易収支〉	円ベース ドルベース	▲25,118億円 ▲230.5億ドル	(前年同期比 99.9%) ( " 100.6%)

〈参考 18年1-9月平均為替: 109.56円/US\$, 18年1-9月同: 109.11円/US\$〉

### ①国別輸出(円ベース)前年同期比

中国向け、95.9%、ASEAN向けは100.7%と中国がやや減少気味である。

ベトナム106%と堅調。カンボジアの113.5%、ミャンマー121.9%、バングラデシュ113.3%、ドイツ113.2%も注目すべきところ。

【シェア】( )内は前年同期比

中国 28.5%(▲1.2%)、ASEAN 25.7%(+0.3%)、ベトナム 12.8%(+0.8%)、米州 10.5%(▲0.1%)、欧州 12.2%(+0.6%)

### ②国別輸入(円ベース)前年同期比

中国からは95.2%に対し、ASEANからは106.4%と伸長しておりASEANへのシフトが継続している。

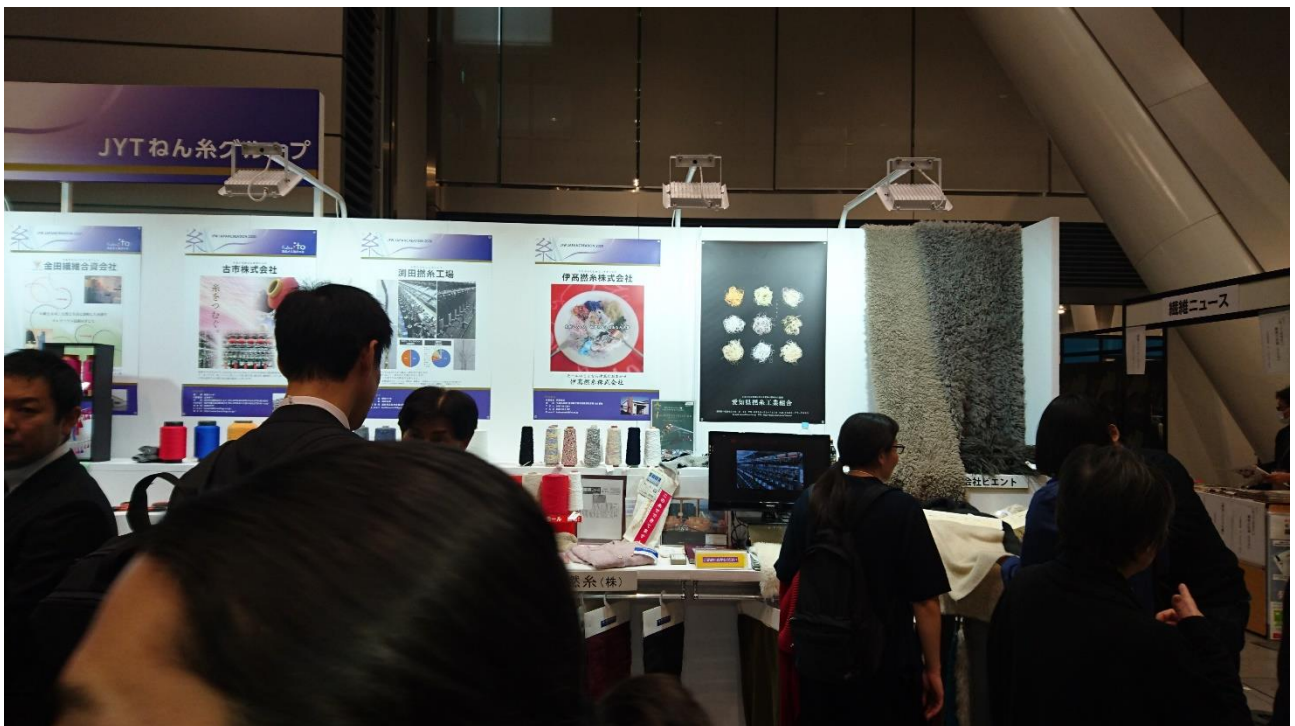
前年対比で増加している主な国は、マレーシア106.9%、ベトナム 108.0%、カンボジア 108.4%、ミャンマー 117.6%、インド106.0%、バングラデシュ109.2%、ドイツ108.3%等

【シェア】( )内は前年同期比

中国 54.9%(▲2.5%)、ASEAN 28.0%(+1.8%)、ベトナム 13.2%(+1.0%)

## ◆ JFW JAPAN CREATION 2020 について

11月19日～20日、東京国際フォーラムにおいて開催された「JFW JAPAN CREATION 2020」に当会傘下の組合員有志が「JYTねん糸」グループとして参加・出展いたしました。  
出展企業：金田繊維(資)、藤田織物(株)、古市(株)、山甚撚糸(株)、広部撚糸(株)  
渡辺繊維(株)、伊高撚糸(株)、(株)ビエント、湊田撚糸 以上9社です。



.....

◆日本撚糸工業組合連合会第47回通常総会について

令和元年11月26日(火)、当連合会第47回通常総会が開催され、第46期事業報告、決算報告、第47期事業計画、予算等が承認されました。

.....

◆第55回日本撚糸青年協議会全国大会の開催について

来る3月7日(土)、エクシブ琵琶湖(滋賀県米原市)におきまして日本撚糸青年協議会の全国大会(連合会共催、撚糸会館後援)が開催されます。今回は、ファイナンシャルプランナー熊澤和也氏を講師に招き記念講演会を行い、続いて全体会議(記念式典)・懇親会を行う予定となっています。青年会のない産地の皆様にも是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、参加対象者は、当連合会会員組合の組合員及び賛助会員の方となります。